

令和7年度 第2回学校運営協議会 会議録 (要点記録)

- 1 開催日時 令和7年6月23日(月) 13時30分から15時15分まで
(13時40分～14時10分は校内参観)
- 2 開催場所 与進北小学校 ひだまり
- 3 出席委員 栗田 孝代、中根 その美、森田 良信、西村 進也、
高杉 威一郎、佐藤 元宏
石田 みゆき(学校支援コーディネーター)
田光 美智代(学校支援コーディネーター)
- 4 欠席委員 由井 浩志
- 5 オブザーバー 村田 弘貴(長上協働センター主事)
- 6 学校 中村 則和(校長)、山田 正典(教頭)、各務 哲人(CS担当)
瀧本 恵子(CSディレクター)
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 瀧本 恵子
- 9 議長の選出
司会から、議長の選出について中根委員を指名し、全員異議なくこれを了承した。
- 10 協議事項
 - (1) 現在の進捗状況について(学校支援コーディネーター)
 - (2) 与北カフェ「地域再発見プロジェクト」について(教頭)
 - (3) 授業参観の様子から
- 11 会議記録
司会の山田教頭から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1)現在の進捗状況について
議長の指示により、学校支援コーディネーターの石田委員から現在の進捗状況について説明があり、委員からは、以下の発言があった。
 - ・ 今年度はコーディネーターが地域の人たちに支援を依頼する他に、先生方が外部の団体に依頼している支援もあるが、これもCSと認識して良いか。発信はCSとして行うか。(石田委員)⇒ 教員はCSという認識でやっていない。(教頭)

- ⇒ 浜松市から人材の案内があり、先生がそれに応募して行っている。(各務教諭)
- ・ 保護者等への発信はしているのか。コーディネーターがした方が良いか。(石田委員)
- ⇒ ブログや学年だよりで発信している。(各務教諭)
- ・ 先生方が依頼している支援についてはCSにしないで良いと思う。(栗田委員)
議長より発信は学校に任せるということで良いかの確認があり、全員異議なくこれを承認した。
 - ・ 支援に来てくれたボランティアさんの駐車場について、先日活動中に車を移動してもらったことがあったが、駐車場をどうしたら良いか。(石田委員)
 - ・ 先日の支援の時に前日に駐車場の連絡があり、その時はみんなに連絡ができたので良かったがいつも対応できるとは限らないので、早目に連絡が欲しい。(栗田委員)
 - ・ 駐車場は確保してほしい。(森田委員)
 - ・ 駐車場が足りない場合は協働センターで借りることができる。ただ、早い時間にボランティアさんが駐車すると、勝手に停めてどこかに行っていると地域の人に誤解される可能性があるため、その場合は先生方に協働センターに停めてもらった方が地域の人々の理解を得られると思う。(石田委員)
- ⇒ 家庭科室の隣に8台くらいは止められる。図書ボランティアさんと日が重なった時も図書ボランティアさんに駐車場所を変えてもらったので、事前に台数が分かれば確保して案内することができる。(教頭)
- ・ 協働センターの駐車場は事前に連絡をもらえば協力することができる。(村田さん)
 - ・ 6月18日の与北じまんの支援の時に例年通りだと思って先生との打ち合わせを省略してしまったら、そのことで支援の方に迷惑をかけてしまった。担当の先生は毎年変わるので、これからは些細な支援でも打ち合わせをして先生との認識を同じにしていく。(石田委員)
 - ・ 支援をした人たちが意見を言えるというのは良かった。(栗田委員)
 - ・ 意見や反省が出た後で、振り返って先生と交渉するのはコーディネーターの仕事なので、3年生の先生とも反省会をしたい。(石田委員)
 - ・ コーディネーターさんが先生方とボランティアをつなぐ大事なポイントで、大変なことをしてくれていると思っている。(議長)

(2) 与北カフェ「地域再発見プロジェクト」について

議長の指示により、教頭から与北カフェについて以下のように説明があった。

- ・ 職員のCSの認識がまちまちなので、ざっくばらんに話をして認識を深める機会を作りたい。また、職員が地域のことを知らないため総合的な学習の中で地域のこ

とをやれていない。学年ごとの総合的な学習で、地域のどんな人や物や事をいかせるか、地域の方から教えていただきたい。

- ・ 一昨年の与北カフェで先生方との距離が縮まった。有意義な時間になるように御協力をお願いしたい。(議長)

(3) 授業参観の様子から

議長の指示により、参観した感想について、委員からは以下の発言があった。

- ・ 6年生の教室が狭い。もう少し余裕があると思っていたので驚いた。1クラスの最高人数は決まっているか。(森田委員)
- ⇒ 1学級は35人まで。(教頭)
- ⇒ 今の6年生の1クラスの児童数は34人。(各務教諭)
- ・ 音楽室が暑かった。(西村委員)
- ・ エアコンはいつから使用するか決まっているのか。冬は暖房もあるのか。(森田委員)
- ⇒ 気温による。今年は急に暑くなったタイミングで入れた。冬は暖房も入れられるようになった。(教頭)
- ・ 6年生が2階なのは理由があるか。(議長)
- ⇒ 1年生が1階で、お世話をするのに近い方が良いため。また、職員室が2階で来客のことも考えて落ち着いた学年にしている。(各務教諭)
- ・ 学年によってはずっと4階で、息子は外に遊びに行くのに遠いから嫌がっている。(西村委員)
- ⇒ 3階は発達支援級を並べているため、クラス数によって階を決めている。(各務教諭)
- ・ 空き教室もエアコンと扇風機がついていた。教室もエアコンがついているのにドアが開いていた。(佐藤委員)
- ⇒ コロナの時期から、エアコンをつけても窓や戸は開けるという習慣になっている。教室から人がいなくなる時には基本的に切るように言っているが、体育等でバタバタしていると失念することがある。(教頭)
- ・ 音楽の授業でタブレットを使っていて驚いた。忘れたのか、持っていない子もいた。持って帰る子もいるのか。(村田さん)
- ⇒ 高学年だと持ち帰ることもある。(教頭)
- ・ 音楽でタブレットを使うのが意外で、興味があったのでまた見たい。(村田さん)
- ・ 6年生になると授業も落ち着いた様子だった。先生が違っても同じ授業をしていて、新鮮だった。(田光委員)
- ・ 授業が始まる前と黙想にタイマーを使っていた。黙想することで静かに授業が開始できていた。学校が上手に、休み時間と授業時間のメリハリをつけていると思っ

た。(石田委員)

- ・ どのクラスも集中していた。2年生以上は自分が入って行ってもみんな落ち着いていた。黙想することで落ち着いた授業が成立しているのだと思う。保健室の先生とも話した。1日に10名以上が来るということで、対応が大変だなと思った。授業を全学年見ることで、こうやって成長するんだなとわかって良かった。(高杉委員)
 - ・ 戦争の本の感想を言う場面があり、子供たちが戦争の話を聞く機会があるといいなと思った。(栗田委員)
 - ・ 30分間回泳について教えてほしい。(栗田委員)
- ⇒ 本年度は通常通り行う。放課後に、5年生と昨年合格していない6年生の希望者が参加するが、ほとんどの子が参加を予定している。トビオが改修中なので自校開催する。何が何でも全員の合格を目指すという風潮は薄れてきた。学習指導要領には載っていない、浜松市独自のものだが、長い距離を泳ぐ学習はある。そこと重ねながら授業の中で練習する。(各務教諭)

議長より、以上で熟議終了の通告があった。

12 その他連絡事項等

司会から、次回会議は11月17日(月)13時45分からひだまりで開催する旨の連絡があった。授業参観をする場合は改めて連絡をする。

与北カフェの案内は後日送付する。